

令和7年度 指定管理者年度総合評価表

(令和7年4月～令和8年3月実施分)

作成日	令和8年5月29日
-----	-----------

■指定管理者概要

施設名	館鼻公園（館鼻公園・八戸市みなと体験学習館）	
所在地	八戸市大字湊町字館鼻78-16	
施設概要	【設置目的】 館鼻公園は、海に面した高台に位置しており、眺望に優れ市民や観光客の憩いの場として、また、津波等からの避難場所としての役割のほか、港を核とした地域の歴史文化や過去の災害の体験学習を通じて、市民の余暇活動の増進や地域住民の交流促進を図ることを目的として設置したものである。 【主な施設】 館鼻公園、グレットタワーみなと、八戸市みなと体験学習館、無料休憩所	
指定管理者	名称	三八五流通株式会社
	代表者	泉山 元
	所在地	八戸市大字長苗代字上中坪35-1
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日	
指定管理者の業務	【管理業務の範囲】 1 施設の利用に関する業務 2 公園施設、設備等の維持管理に関する業務 3 その他市長が必要と認める業務	
市所管課 (問合せ先)	都市整備部 公園緑地課 管理緑化グループ	
	電話	0178-43-9141（直通）
	e-mail	koen@city.hachinohe.aomori.jp

■指定管理者による自己評価

評価	令和7年度は、館鼻公園指定管理者として通算7年目の管理運営業務であり、施設の設置目的に沿った業務に努めました。 1. 公園全般 公園施設全般については、利用者の安全を最優先とした管理に努めました。特に年度中に2度の大きな地震があり施設の破損箇所等は速やかに修繕を実施し、安全を確保いたしました。 また、日々の巡回パトロールにより、施設及び遊具の不具合箇所等を把握し、工事が必要な場合は専門業者へ工事依頼をして、職員が処置できる補修等は速やかに実施しました。 桜の管理は、樹木匠の資格を有する樹木管理業務委託業者により適切な処置（治療・施肥）を実施するとともに、「桜を観まもる会」会員の協力を得て、管理することができました。また、桜の開花宣言や見どころはメディアを通してPRし来園者を増やすことに努めました。 八戸花火大会開催日には、みなと体験学習館屋上に抽選で当選した方々約100名を無料で招待し、グレットタワーみなとには、児童養護施設の児童を招待するとともに、園内駐車場等多くの方々が花火観賞できる環境を提供しました。また、シャトルバス運行や交通整理、会場案内・警備等三八五グループの協力を得て無事故の運営に万全を期しました。 2. 八戸市みなと体験学習館 令和7年度は、施設の利用案内や広報はちのへ、SNSの発信は元より、入館者への案内展示やPRにより体験学習業務及び自主事業のイベントを、教室、講座を確実に実施することができました。 また、男性職員全員が「防災士」の資格を持ち、学校関連、各種団体へのガイド付見学も充実した対応ができました。 東日本大震災15年目となる「3.11メッセージカード展」では、地元の中学校で開催した震災講話の感想をメッセージカードとして初めて展示し多くの反響を呼びました。市内外の方々に災害の教訓などを知っていただくとともに、施設の設置目的に沿った運営に努めることができました。 また、開館以来の入館者数は、令和7年9月24日に20万人を達成し、「入館者20万人達成記念セレモニー」を開催しました。
----	---

評 価	3. 地域との関わり 湊地区町内会及び桜を觀まもる会の各種活動（自主防災会、資源ゴミ選別、廃品回収及び桜に係る講習会等）への積極参加や、湊地区の最大イベントである「どんと祭り」に準備や後片付けまで含めて参加したことにより、関係機関参加者と地域住民との交流促進を図ることができました。 また、歴史文化教室では、「湊小創立150周年記念みなと坂道ウォーク」と題し、各町内会長のガイドにより、八戸市立湊小学校の生徒さんが地域の歴史を学ぶ機会を提供できました。
今後の目標	指定管理者として過去7年間の経験や教訓等を活かし、さらに安全・安心な管理運営を最優先し、業務全般に反映させていきます。 八戸市の桜の標本木がある桜と海のコラボが楽しめる観光地として、また、陸奥湊駅前通り地区市街化環境整備計画が具体的に推進していることから関係機関と連携し、県内外の観光客の誘引を積極的に図り、集客増を目指してまいります。 東日本大震災等から得られた実情と教訓を伝承ネットワーク協議関連団体と連携し震災伝承施設としての役割をさらに拡充してまいります。

■市（所管課）の総合評価

評 価	・ 利用者の安全確保に十分配慮した管理運営が図られていた。特に手摺りや柵といった安全施設が破損した際には職員が早急に応急処置をするなど、事故を未然防止に向けた取組が徹底されていた。 ・ 令和7年12月8日の青森県東方沖地震の際には、23時15分頃という深夜の発災にも関わらず職員が参集し、避難者対応を行うなど、地域防災に大きく貢献していた。 ・ ガイド案内の充実や学校などへの効果的なPRにより、館鼻公園の入館者数がR6年度比9.6%増の35,310人と過去最高を記録したほか、開館以来の入館者数20万人を達成するなど、利用促進に努めていた。 ・ 「花火大会の観覧」や「映画会」などの地域住民や子供たちに親しまれる自主事業を実施したことにより、公共施設としての認知度浸透が図られていた。 ・ 地域の任意団体と連携して館鼻公園のシンボルである桜の保全を進めるとともに、新たなシンボルであるアジサイの育成を図り、美しい景観形成に努めていた。
指摘事項	・ 月例報告書や収支実績書などの提出書類における記載誤りや計算誤りが多数見受けられるため、チェック体制の構築に努められたい。 ・ 長期的な視点に立った計画的な施設修繕の実施に努められたい。

〔評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能〕

■管理運営状況に係る個別評価

1 管理状況		
指標	評価	評価に対する説明
開館時間、休館日の運用	◎	業務基準書に記載された内容が遵守されていた。また、年度途中で開館時間を変更した際も混乱なく対応できた。
法令の遵守	○	関係法令を遵守していた。
適正な人員配置	◎	業務基準書の規定より多くの人員を配置し、施設の維持管理に努めていた。
従事者の労働環境確保	○	労働関係法令が遵守されていた。
障がい者の雇用状況	○	障がい者1名を常時雇用している。
協働のまちづくりへの協力	○	職員が町内会の清掃活動に参加するなど、地域貢献活動を行っていた。

従事者の教育・研修	◎	下記のとおり従事者の教育・研修が適切に行われていた。 4月 消防訓練8名 5月 社内視察研修（福島県 震災伝承施設）2名 9月 防災士養成講座受講1名 10月 社内視察研修（宮古市 震災関連）1名 11月 消防訓練7名 救命入門コース受講2名 防災研修会2名 2月 防災研修会2名 自主防災研修会1名
緊急事態への対応	◎	事故、災害等の緊急事態への準備が十分できていた。地震発生時の対応が迅速かつ適切だった。
文書の管理保存	○	文書取り扱い規定が整備され、関係処理が適切に管理されていた。
報告書等の提出	△	事業計画、月例報告及び収支実績書等が適切に提出されている一方で、記載誤りが非常に多かった。
利用料金の取扱い	○	利用料金を適切に徴収していた。
利用料金の減免	○	減免手続きが適切に行われていた。
使用料の徴収事務	○	使用料の徴収が適切に行われていた。
口座管理、経理の区分	△	収支は専用口座で管理されているが、一部経理区分が誤っているものがあった。
通帳、印鑑の管理	○	適切に管理されていた。
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	—	事例無し
指定管理開始前における準備	—	事例無し
管理終了後における引継ぎ	—	事例無し
重要事項の変更の届出	—	事例無し
施設の使用許可及び条件	○	八戸市都市公園条例及び八戸市体験学習施設条例に基づき適切に行われていた。
施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理が適切に行われていた。
備品の管理	○	備品管理が適切に行われていた。
清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務	○	清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務が適切に行われていた。

2 運営状況

指標	評価	評価に対する説明
施設利用状況	◎	入館者数について、前年度比で学習館は9.6%増の35,310人となり、開館以来過去最高の入館者数となった。グレットタワーは前年度比7.8%減の50,935人となったが、過去平均を上回り、公園全体の利用率は堅調に推移している。 ①八戸市みなと体験学習館 令和7年度入館者数35,310人（前年度比9.6%増） ②グレットタワーみなと 令和7年度入館者数50,935人（前年度比7.8%減）
体験学習館業務実施状況	◎	指定管理者の企画立案により下記のとおり実施した。 ①防災教室 計9回 353人 ②防災フェア、3.11メッセージカード展 計2回 1,705人 ③歴史文化教室 計7回 130人
自主事業	◎	指定管理者の企画立案により下記のとおり実施した。 ①映画会 計9回(177人) ⑤花火大会観覧 計1回(113人) ②クラフト展 計1回(13人) ③手話講座 計2回(30人) ④電気講座 計1回(23人)
その他の取組 (運営に関する工夫)	◎	館鼻公園及び八戸市みなと体験学習館、グレットタワーみなとのパンフレットを作成し、市内の様々な施設に配布、設置することで施設の周知に努めていた。

3 収支状況

指標	評価	評価に対する説明																																																																															
指定管理業務の収支状況	○	収支計画を達成し、黒字であった。																																																																															
		(単位：円)																																																																															
		<table><tr><td></td><td>項目</td><td>収支計画</td><td>収支実績</td><td>前年度実績</td></tr><tr><td rowspan="5">収入 ①</td><td>利 用 料 金</td><td>168,000</td><td>178,017</td><td>144,500</td></tr><tr><td>指 定 管 理 料</td><td>41,054,000</td><td>41,054,000</td><td>40,935,000</td></tr><tr><td>東北電力節電達成特典金</td><td>0</td><td>0</td><td>4,062</td></tr><tr><td>① 修繕料繰越金</td><td>0</td><td>839,837</td><td>807,659</td></tr><tr><td>計</td><td>41,222,000</td><td>42,071,854</td><td>41,891,221</td></tr><tr><td rowspan="4">支出 ②</td><td>人 件 費</td><td>14,056,000</td><td>14,417,762</td><td>14,015,010</td></tr><tr><td>維持管理経費</td><td>24,772,000</td><td>22,848,987</td><td>22,831,109</td></tr><tr><td>事業費・一般事務費</td><td>1,641,000</td><td>1,369,205</td><td>1,489,214</td></tr><tr><td>計</td><td>40,469,000</td><td>38,635,954</td><td>38,335,333</td></tr><tr><td colspan="2">次年度修繕料繰越金③</td><td>0</td><td>885,061</td><td>839,837</td></tr><tr><td colspan="2">収入-支出(①-②-③)</td><td>753,000</td><td>2,550,839</td><td>2,716,051</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td>指定期間</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td><td>計</td></tr><tr><td>収 計画</td><td>0</td><td>475,642</td><td>1,235,000</td><td>753,000</td><td></td><td>2,463,642</td></tr><tr><td>支 実績</td><td>△ 1,119,797</td><td>1,783,676</td><td>2,466,981</td><td>2,550,839</td><td></td><td>5,681,699</td></tr></table>		項目	収支計画	収支実績	前年度実績	収入 ①	利 用 料 金	168,000	178,017	144,500	指 定 管 理 料	41,054,000	41,054,000	40,935,000	東北電力節電達成特典金	0	0	4,062	① 修繕料繰越金	0	839,837	807,659	計	41,222,000	42,071,854	41,891,221	支出 ②	人 件 費	14,056,000	14,417,762	14,015,010	維持管理経費	24,772,000	22,848,987	22,831,109	事業費・一般事務費	1,641,000	1,369,205	1,489,214	計	40,469,000	38,635,954	38,335,333	次年度修繕料繰越金③		0	885,061	839,837	収入-支出(①-②-③)		753,000	2,550,839	2,716,051						指定期間	R4	R5	R6	R7	R8	計	収 計画	0	475,642	1,235,000	753,000		2,463,642	支 実績	△ 1,119,797	1,783,676	2,466,981	2,550,839		5,681,699
			項目	収支計画	収支実績	前年度実績																																																																											
		収入 ①	利 用 料 金	168,000	178,017	144,500																																																																											
			指 定 管 理 料	41,054,000	41,054,000	40,935,000																																																																											
			東北電力節電達成特典金	0	0	4,062																																																																											
			① 修繕料繰越金	0	839,837	807,659																																																																											
			計	41,222,000	42,071,854	41,891,221																																																																											
		支出 ②	人 件 費	14,056,000	14,417,762	14,015,010																																																																											
			維持管理経費	24,772,000	22,848,987	22,831,109																																																																											
			事業費・一般事務費	1,641,000	1,369,205	1,489,214																																																																											
			計	40,469,000	38,635,954	38,335,333																																																																											
		次年度修繕料繰越金③		0	885,061	839,837																																																																											
		収入-支出(①-②-③)		753,000	2,550,839	2,716,051																																																																											
指定期間	R4	R5	R6	R7	R8	計																																																																											
収 計画	0	475,642	1,235,000	753,000		2,463,642																																																																											
支 実績	△ 1,119,797	1,783,676	2,466,981	2,550,839		5,681,699																																																																											
自主事業の収支状況	△	地域貢献活動として無料で実施する八戸花火大会観覧会場整備にかかる費用が計上されているため軽微な赤字となった。																																																																															
		(収入) 計画 10,000円 (実績) 97,360円																																																																															
		(支出) 計画 30,000円 (実績) 118,074円																																																																															
		(収支) 計画 △20,000円 (実績) △20,714円																																																																															

4 運営に係る体制整備等の状況

指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	利用者アンケートを実施した。
施設概要(利用方法)の周知	◎	市のHPやパンフレット等を活用し周知していた。 SNSを活用し、イベント情報等の発信を行っていた。
苦情・要望等の受付体制	○	電話又は受付窓口で要望や苦情を受け付ける体制をとっていた。
苦情・要望等への対応	○	苦情要望に対して適切に対応していた。 令和4年度 苦情7件、要望4件 令和5年度 苦情8件、要望4件 令和6年度 苦情1件、要望4件 令和7年度 苦情0件、要望1件 (要望内容) 見晴台入口の段差を解消してほしい。
個人情報の保護	○	個人情報保護の規定が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)
情報公開	○	情報公開の規定が整備されていた。(運用実績なし)
秘密保持義務	○	秘密保持義務が守られ、適切に対応していた。
環境への配慮	○	省エネルギーへの取り組み、リサイクルの推進等が適切に行われていた。
障がい者への配慮	○	障がい者に配慮した案内、窓口対応及びイベント開催が適切に行われていた。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング	
自主点検状況	実施状況
	園内全体のパトロールが毎日行われていた。

2 定期モニタリング	
定期報告状況	実施状況
	月例報告書により、毎月の収支状況や利用者数、その他管理運営の状況について、適切に報告がされていた。 年1回の実績報告書及び収支報告書が提出されているが、内容の一部に誤りや不適切なものがあつた。

3 随時モニタリング				
実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	11回	4月22日	担当	事務打ち合わせ
		5月8日	担当	事務打ち合わせ
		5月30日	担当	事務打ち合わせ
		6月10日	担当	事務打ち合わせ
		7月4日	担当	事務打ち合わせ
		10月24日	担当	指定管理者実地調査
		11月6日	担当	事務打ち合わせ
		12月9日	担当	事務打ち合わせ
		12月12日	担当	事務打ち合わせ
		12月23日	担当	事務打ち合わせ
		2月25日	担当	事務打ち合わせ
	実施結果			
	経理及び収支実績報告書に誤りがあつた。			

※GL：グループリーダー